

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

早産低出生体重児における脂肪細胞の数と大きさの変化が将来の疾病リスクに与える影響

1. 研究の対象および研究対象期間

2016年11月～2017年12月までの間に昭和大学病院にて本研究にエントリーした方

2. 研究目的・方法

基課題では、当院小児外科にて外鼠径ヘルニア、停留精巣、陰嚢水腫および臍ヘルニアの手術施行予定の乳幼児（生後6か月～5歳）の中で文書による同意を両親から取得することができたものを対象とし、①手術時に脂肪組織0.1～0.2gを検体として採取し脂肪細胞の平均直径を測定、②手術前の静脈路確保時に血液検体を採取して血液学的指標を評価、③周産期情報や生後の成長パターン、乳幼児期の栄養法に関する情報を確認、④身体計測値の測定、をいたしました。新たに追加された研究課題では、すでに採取させていただいた血液の残余検体を用いて、筋肉が分泌するミオカイン（イリシン、ミオスタチン）を追加で測定し、ミオカインが脂肪組織の発達や上記の他の指標に与える影響を検討します。

研究期間

医学部「人を対象とする研究等に関する倫理委員会」にて承認され、医学部長または病院長の許可後から2020年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：基課題で得られた脂肪組織、血液検査、身体計測値の情報

周産期情報や生後の成長パターン、乳幼児期の栄養法に関する情報

試料：血液（すでに採取した血液の残余検体）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院（医学部小児科学講座） 氏名：中野 有也（研究責任者）

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8565

E-mail: showadohad@gmail.com